

# な ず き



J A長野厚生連安曇総合病院

# な ず き

第208号

発行所:〒399-8695  
北安曇郡池田町池田3207-1  
TEL(0261)62-3166代  
厚生連安曇総合病院  
発行責任者:院長 曾根 脩輔  
編集:広報紙編集委員会  
http://www.janis.or.jp/  
users/azumi-hp/

## 安曇総合病院理念

私たちは、皆さまに満足いただける親切・安全な保健・医療・福祉サービスの提供につとめます。

私たちは、事業活動を通じJAグループや地域の関係機関と連携し豊かな地域づくりに参画します。

私たちは、皆さまとともに病気の予防と早期発見につとめ地域の健康増進に貢献します。

私たちは、安定した運営基盤のもとに医療内容の充実と療養環境の改善につとめ、皆さまに信頼される病院づくりをめざします。

## 基本方針

- ・皆さまが満足できる適切で安全な医療の提供につとめる。
- ・皆さまの権利とプライバシーを尊重する。
- ・皆さまへ十分な説明をし、理解と同意をいただくことを全ての医療活動の前提とする。
- ・近隣医療・福祉施設と連携し、地域医療・福祉の充実につとめる。
- ・地域のニーズに即応できる救急医療体制の整備充実につとめる。
- ・在宅医療支援活動の増進につとめる。
- ・保健予防活動に積極的に取り組み、地域の皆さまの健康増進に貢献する。
- ・病院職員の健康・福祉の増進につとめる。
- ・適切で明確な病院運営方針を策定し、その実現につとめる。
- ・厚生連の諸活動やその他の文化・研究活動に積極的に参加する。

## 中国から研修医



曾根院長の誘いに応じ、上海市肺病腫瘍臨床医学センターの医師趙曉菁氏が、6月末までの予定で、早期肺がんの診断と治療の研修に来院しています。趙先生は現在33歳で、平成9年から3年間、国内の呼吸器外科の代表的教室である岡山大学外科に大学院生として留学した実績のある方です。

今年中には、同センターから放射線科医1名が、相次ぎ研修にこられる予定です。

## 診療情報管理課の紹介

診療情報管理課 倉科 春光  
管理課主任

4月から管理部門のひとつとして診療情報管理課の業務が始まりました。そこで今回はこの課の主な業務内容をご紹介します。紹介したいと思います。

まずは「入院診療録の保管・管理」です。簡単に言うと入院カルテの倉庫番みたいなものですが、みなさんの大切な情報が記載されているカルテですので、内容に不備があったり、紛失や落丁があっては困ります。そこで私たちが専門に管理して、質の高い診療録であるかをチェックしていくのです。

次に「退院患者疾病登録」です。これは当院を退院された方々はどんな疾病で入院し、どんな治療をしたかという情報を一元管理するためのものです。方法としては、病名や手術名を世界共通の番号にコード化して登録し、各種統計資料を作成します。ここで使用するコードというのは、世界

保健機関(WHO)が定めているもので、病名は国際疾病分類「ICD-10」を使用し、手術と処置については「ICD-9-CM」に基づいたコードを付与します。このデータを用いることにより月・年ごとの地区別疾病分類や年齢階層別疾病分類などの資料が作成でき、「この地域ではどのような疾病が多くて、どんな病院が必要とされているか」を検討するための資料として活用されるわけです。

最後は「診療情報開示の窓口」です。当院では日本医師会の示す「診療情報の開示に関する指針」に沿って、診療情報の開示を行っています。これは医師と患者さんがより良い信頼関係を築き、一緒になって病気を克服することを目的とするものです。詳しくは職員までお尋ねください。以上のような業務をしています。まだまだ不十分な点があります。診療内容の改善、質の向上に役立つような情報が提供出来るように励んでいきたいと思っています。

# 聴覚士増員にあたり

言語聴覚士 井出 美鈴

脳卒中等の脳血管障害の後遺症には麻痺や言語障害がありますが、脳が損傷した場所によりその後遺症の状態は異なります。言語障害の中でも特に失語症は、大脳皮質の

# な ず き

「言語野」という脳内で辞書の役割をする部位や、それに関連する脳神経の損傷により生じますが、言語野の特徴として、他の大脳の支配領域に比べ可塑性に豊むという点が挙げられます。実際に、当院の functional MRI で、現在STのリハビリを受けている失語症の患者さんに言葉話してもらっている



時の脳の画像を見てみると、損傷を受けた言語野の周辺と反対側の脳皮質の一部が活性化している様子が認められました。つまり、それまでの言語野とは別に、新しく言語の機能を司る場所が大脳皮質に生まれていったという事が分かりました。

失語症の方の言語機能の回復期間は約一年であると言われた時代もありましたが、この様に可塑性に豊む言語野の性質からも、長期間に渡っての機能回復の可能性が考えられると思います。

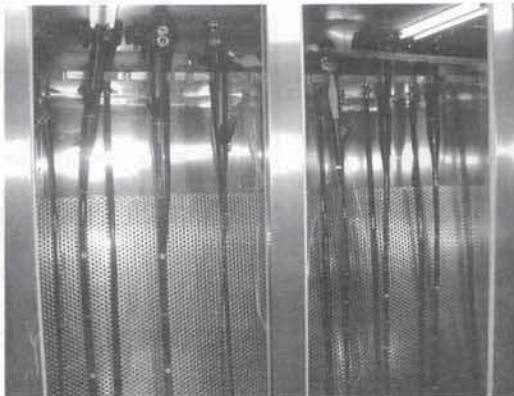
平成16年4月の医療保険法の改正により、ST（言語聴覚士）による訪問言語療法が認められました。同時に当院の言語療法科も一人から二人体制に変わりました。これまでの院内での療法に加え、その人が住み慣れた環境で、その人らしく生活していくための言語療法、摂食・嚥下機能療法を行っていきたいと考えています。

# 内視鏡室の

## 器械大整備

外科統括部長 金谷 洋

この度、内視鏡検査室に最新式の器械が多数導入され、設備が大幅に充実致しました。当院の内視鏡検査件数は近年増加の一途をたどり、昨年度は上部消化管内視鏡検査（食道から胃、十二指腸まで）が4285件、下部消化管内視鏡検査（大腸全体）が552件に上りました。内視鏡検査スタッフは器械を大事に労りつつ連日の検査を支えて参りましたが、老朽化して使



新品ロッカーに並んだ最新式H260型内視鏡

用の限界を迎えた器械もふえ、ついに新規購入の運びとなりました。

内視鏡の改良・進歩はめざましく、年々新機種が登場しております。今回当院で購入したのはオリンパス社製の最新式で、内訳は上部消化管汎用ビデオスコープ4本、大腸ビデオスコープ2本、この他十二指腸ビデオスコープと気管支ファイバースコープが各1本です。さらに内視鏡からの情報を高精度の画像に処理できる電子内視鏡システムも2台購入致しました。

新しい器械は先月当院に到着し、稼働を始めています。大きな新しい画面に映し出されるデジタル画像は驚くほど鮮明で、消化管粘膜のちょっとした凸凹まではっきり認識できます。内視鏡はしなやかで軽く、飲み込む時の感触も従来ものよりスムーズに感じられます。

内視鏡検査の目的は、消化管や気管の病気をより早

驚きの大画面とハイテク機器一式



く見つけ出している確な治療につなげ、患者さんの健康維持に寄与することにあります。今回の新機種導入はこの目的達成に大いに力になるものと確信しております。

内視鏡による消化管疾患の治療も近年長足の進歩を遂げております。胃や大腸の内視鏡的ポリープ切除術、および早期癌の粘膜切除術は当院でも積極的に行っておりますが、最新機種の鮮明な画面によって、より安全で確実な治療が可能になりました。

当院内視鏡室の今後の活躍に、ご期待下さい。



### ありがとうございました

今年3月退職されました、  
 沖堅賜様、瀧澤洋子様、高橋  
 孝子様、太田淑江様、大西美  
 恵子様、藤本弘子様から「ベ  
 ニヤマボウシ」の立派な植木  
 を寄贈いただきました。日常  
 のお世話をしっかり行い、皆  
 で大切にしたいと思っています。



### 地域医療懇談会開催

理学療法科  
 技師長代理 大羽 明美

去る5月15日、池田町立高  
 瀬中学校にて、第9回地域医  
 療懇談会が当院と高瀬中学校  
 の共催にて開催されました。

この地域医療懇談会は、労働  
 組合の骨幹ともいえる活動の  
 一部で、地域住民の健康を守  
 る為の運動として、毎年地域  
 へ出て、講演などを開催して  
 きました。今年も、高瀬中学

校の協力を得て、池田・松川  
 の小中学校の先生やPTAの方  
 々に呼びかけて、講演会を  
 行いました。テーマは当院精  
 神科部長の村田志保医師によ  
 る「思春期のこころの健康」  
 と管理栄養士の山本恵美子さ  
 んによる「子供の食と健康」  
 の二つでした。

村田医師による講演は、軽  
 妙でつつい話に引き込まれ  
 るものでした。時代とともに  
 思春期という子供から大人へ  
 移行する不安定な時期が拡大  
 し、不安定が故に様々な心の  
 病気を引き起こしやすいとの  
 ことです。少し前に話題となっ  
 た多重人格も、今やけして珍  
 しくない病気であること、精  
 神面への研究や理解が立ち遅  
 れていること等、改めて実感  
 致しました。又、こころの病  
 気に対しては、家族やまわり  
 の人たちが暖かく見守ること  
 が大切であるとお話し申し  
 ました。

山本さんの食事の話は、改  
 めて食の大切さを教えられま  
 した。食事を手作りするこ  
 とは、食材を知り、文化を知り、  
 自然の恵みへの感謝へつなが

り、心身ともにバランスのと  
 れた子供に成長できるとのこ  
 とです。外食は、高カロリー、  
 統一された味覚、野菜やミネ  
 ラル不足の心配がある様です。  
 二時間という短い時間でし  
 たが、大変有意義な時を過ご  
 す事ができました。色々と協  
 力して下さった方々に感謝申  
 し上げます。

### 家庭でできる 食中毒予防

6つのポイント

栄養科長代理 山本 恵美子  
 食中毒というと、レストラン  
 ンや旅館などの飲食店での食  
 事が原因と思われがちですが、  
 毎日食べている家族の食事で  
 も発生していますし、発生す  
 る危険性がたくさん潜んでい  
 ます。風邪や寝冷えなどと思  
 われがちで食中毒とは気づか  
 ないこともあります。

#### ポイント1 食品の購入

肉・魚・野菜は新鮮な物を  
 購入しましょう。肉汁や魚な  
 どの水分がもれないようにビ  
 ニール袋に入れて、寄り道せ  
 ず持ち帰るようにしましょう。  
 ポイント2 家庭での保存

冷蔵庫や冷凍庫の詰めすぎ  
 に注意しましょう。

冷蔵庫は10度C以下、冷凍  
 庫はマイナス15度C以下に維  
 持すること、細菌が増殖しな  
 いうちに早めに使いきりまし  
 ょう。

#### ポイント3 下準備

生の肉・魚・卵を取り扱っ  
 た後には、また、手を洗いま  
 しょう。肉や魚などの汁が、  
 果物やサラダなど生で食べる  
 物や調理の済んだ食品にかか  
 らない様にします。包丁・ま  
 な板・ふきん・たわし・スポ  
 ンジなどは使った後よく洗  
 きましょう。

#### ポイント4 調理

加熱して調理する食品は十  
 分に加熱しましょう。目安は  
 中心部が75度C、一分以上加  
 熱すること。電子レンジを使  
 う場合は熱の伝わりにくい物  
 は時々混ぜることも必要です。

#### ポイント5 食事

食卓に付く前に手洗いをし  
 ます。室温に長く放置せず、  
 早めに食べましょう。例えば  
 O157は室温でも15〜20分で2  
 倍に増えます。

#### ポイント6 残った食品

残った食品は早く冷えるよ  
 うに浅い容器に小分けします。  
 時間が経ち過ぎたら思い切っ  
 て捨てましょう。

残った食品を温め直す時も  
 十分加熱しましょう。

### ひらひら

デイケア 荻原 美希

ふと気がつけば、景色は新  
 緑一面で季節がめぐるのは本  
 当に早いものだと感じます。

周りを見渡せば、色々な花  
 が咲いているのですが、恥ず  
 かしながら、私は全く草花の  
 名前に通じておらず、デイケ  
 アのメンバーの方に教えても  
 らいながら、少しずつ覚えて  
 います。

それにしても植物の生命力  
 というか威力はすごいもので、  
 朝出勤しようと車に乗り込む  
 と窓にびっしりと黄色い粉が  
 ついてるので、最初はほこ  
 りかなあ...と思っていたので  
 すが、アカシアの花粉だと教  
 えられました。そのアカシア  
 の花もテンブラにして食べら  
 れるそうで、人間も負けず劣  
 らずたくましいと思った今日  
 この頃です。



トピックス・アズミ

▼4月21～26日、米国ニューヨーク市コネル大学において第10回国際肺癌スクリーニング会議が行われ、当院から曾根院長と呼吸器外科部長花岡医師が出席しました。この会議で花岡医師が、「CT検査発見10mm以下肺野腫瘍性病変切除例の検討」というテーマで発表しました。

▼5月1日、第75回メーデー大北地区集会在好天の中行われた。

▼5月6日、JA大北常盤公民館、7日JA大北本所においてヘルスクリーニングが行われた。

▼5月12～18日、坂北村で胸部CT検査が行われた。

▼5月19～20日、白馬村福祉ふれあいセンターにおいてヘルスクリーニングが行われた。

ボラ、ボランティア

新たに11名のボランティアの皆様を迎え、新体制のボランティア活動が始まっています。活動内容は総合案内をはじめ

め、布切り、グリーンワークなど数々の活動の他に、今年度から新しく放射線科受付の前においても総合案内のボランティアをお願いすることになりました。また、車イスの整備など、これから先もたくさんの方の活動が期待されています。

当院において新しい風を吹き込んでもらえるボランティアさんは貴重な存在です。ボランティアの皆様、今年度も宜しくお願いします。

編集後記

早朝、北アルプスの山々の素晴らしい景色が目に入り、日中は回りの木々の新緑に目をうばわれ、日暮れとなると、カエルの大合唱、心の和む一瞬。



《 診 療 案 内 》

平成16年6月

		月	火	水	木	金	土
内 科	初 診	井 能	川 上	高 梨	井 能	中 川	川 上
	再 診 (予約制)	川 信 津 島 (第3週)	中 高 井 能 (午前)	川 梨 井 信 川 上 (午後)	中 川 (午後) 川 上 (午前) 信 大 (午前) 高 梨 (午後)	井 能 (午前) 高 梨	井 能 (第1週) 中 川 (第3週) 兼 子 (第3週)
科	専 門 外 来 (予約制)				腎 臓 (洞) 肝 臓 (一條)		高 梨 (リウマチ・膠原病)
循 環 器 科	信 大	池 田 (午前)	信 大	井 能 (午前)	井 能	信 大	
呼 吸 器 科	井 能	井 能	井 能	中 川 (10時～)	中 川 (10時～)	第1中川/第3兼子	
神 経 内 科	中 川 (10時～)		中 川 (11時～)				
血 液 内 科	川 上	川 上	川 上 (9時～)	川 上 (13時30分～)	川 上 (午前)	川 上	
精 神 科	初 診	平 林	荻 原 (午前)	竹 内	村 田	荻 原 (午前)	
	精 神 科 (予約制)	村 田 荻 原	村 田 平 林	竹 内 荻 原	平 林	平 林 村 田 林 田 頭	荻 原
	心 療 内 科 (予約制) 夜 間 診 療 (予約制)	村 田・荻 原	村 田	平 林 (1・2・3週) 荻 原	平 林・村 田 林	村 田・荻 原	荻 原
産 婦 人 科	新 信 井 大	新 井	新 井	新 井	信 大	新 井	
小 児 科	午 前	信 大	保 原 (受付11時まで)	保 原	信 大	信 大	
	午 後	特 殊 外 来 (予約)	乳 児 検 診 (予約)	内 分 泌 外 来 (予約 (第3週のみ))	慢 性 疾 患 (予約)	慢 性 疾 患 (予約)	
外 科	一 般 外 来	金 谷	野 池	野 池	金 谷	金 谷	野 池
	専 門 外 来			乳 腺 (藤森) (受付10時まで)		甲 状 腺 (信大)	
呼 吸 器 外 科	花 岡 (午後)			花 岡			
形 成 外 科						近 藤 (13時から診療)	
整 形 外 科	最 唐 中 千 上 沢 谷 葉 (午後検査・予約)	谷 森 高 千 (午後検査・予約)	川 岡 橋 葉 (午後検査・予約)	最 唐 上 沢 検 査・手 術 (予約のみ)	谷 唐 森 千 葉 午後コン タクトレンズ(予約)	川 上 畑 信 大 (受付10時まで)	唐 沢・森 岡 (5日) 最 上・森 岡 (19日)
眼 科	信 大 (14時から診療)	信 大 (14時から診療)	信 大 (14時から診療)			信 大 (14時から診療)	千 葉 信 大 (受付11時まで)
放 射 線 科	高 山 (曾 根)	曾 根	高 山 (曾 根)	高 山 (曾 根)	高 山 (曾 根)	高 山 (曾 根)	高 山 (曾 根)
麻 酔 科 (受付11時まで)	松 本	松 本	松 本	松 本	松 本	松 本	松 本
歯 科 口 腔 外 科	中 嶋	中 嶋/信 大 (午後)	中 嶋/信 大 (午後)	中 嶋	中 嶋	中 嶋	中 嶋
皮 膚 科	芦 田 (信 大)		河 内 (信 大)		傘 木 (11・25日のみ)	太 田 (5・19日のみ)	
泌 尿 器 科			石 塚				

☆第2・4土曜日 (6月12日・26日) は休診です。